

医療提供体制を確保するため、場面に応じた適切な感染対策や医療機関の適正な受診をお願いします。

■換気や手洗いなどの基本的な感染対策を

- ・定期的な換気を徹底するほか、食事の前後、外出先からの帰宅時などは、手洗い、手指消毒をしましょう。

■医療機関や高齢者施設等の訪問時のマスク着用を

- ・重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関や高齢者施設等への訪問時などは、場面に応じてマスクを着用しましょう。

■体調不良時に備えた事前の準備を

- ・発熱等の体調不良時に備えて、あらかじめ、解熱鎮痛薬や検査キット、食料品などを準備しておきましょう。

■医療機関の適正な受診を

- ・基礎疾患がなくワクチン接種をされている60歳未満の方は、オミクロン株では重症化するリスクが低いので、発熱しても、まずは市販薬（解熱剤等）で対応をお願いします。
- ・救急医療が必要な方の診療が遅れないように、軽いかぜ症状だけの場合は夜間・休日は受診を控え、平日の日中に事前連絡のうえ、受診しましょう。

■感染した際の対応

- ・新型コロナ発症日の翌日から5日間が経過し、症状軽快から24時間経過するまで外出を控えることが推奨されています。
- ・10日間が経過するまでは、ウイルス排出の可能性があることから、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者と接触は控える等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。

コロナに関する受診相談、自宅療養中の健康相談、ワクチン接種の相談等

【新型コロナ総合コールセンター】

0120-567-690（24時間受付）

※ワクチン接種に関する相談のみ 8:30~18:00(土・日・祝日を含む)

